

このたびは、YKK APの交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

### はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。  
 部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。  
 誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
 部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。  
 部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。  
 部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎ 0120-72-3482

### 本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。  
 内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

#### 警告 / 注意 / お願い

| 表記         | 意味   |
|------------|--|
| <b>警告</b>  | 製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される   |
| <b>注意</b>  | 製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される                                     |
| <b>お願い</b> | 製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報 |

#### その他の表記

| 表記 | 意味           | 表記 | 意味          |
|----|--------------|----|-------------|
|    | 作業するうえで必要な情報 |    | 知っておくと便利な情報 |

・本要領書は、引違い窓の室内側左戸先框で説明しています。右戸先框も同じ要領で作業を行ってください。

### 安全に作業を行うために


#### 注意

強風時は、作業を行わないでください。  
 窓が急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。  
 作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。  
 素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。





#### お願い

交換、調整時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。  
 不安定な台の上などで作業を行わないでください。  
 交換、調整時に、誤って部品や工具類を落とさないようご注意ください。  
 交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。  
 部品取り付け用のねじは、正しく最後までしめつけてください。  
 取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

### 同梱されているもの

| 戸先錠部品セット   | 取付ねじ  |
|--|---|
| HH-J-0962<br>カバー：1個<br>鎌錠：1個<br>引手：1個<br>ねじカバー：2個<br>レバー | <br>鎌錠取り付け用：2本<br>部品交換要領書<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                         本書                     </div> 1枚 |

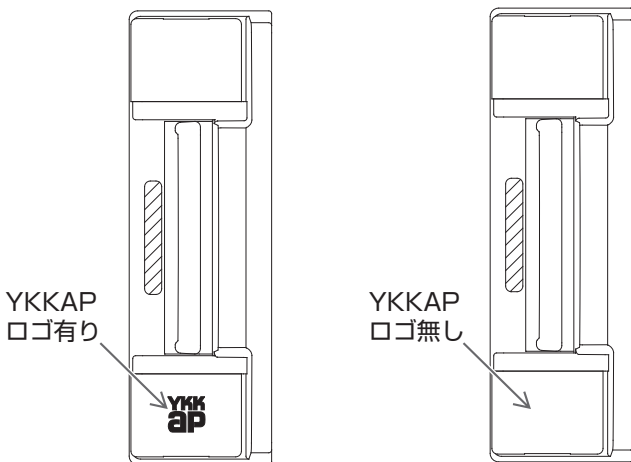
### 使用する工具

| プラスドライバー  | マイナスドライバー   |
|---|---|
| <br> 1本 | <br> 1本 |

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・戸先錠部品セットは外障子、内障子兼用です。
- ・レバーは引手に組み込まれています。
- ・ねじカバーは上下兼用です。

### ■戸先錠の交換について

交換可 ○【Aタイプ】 交換可 ○【Bタイプ】

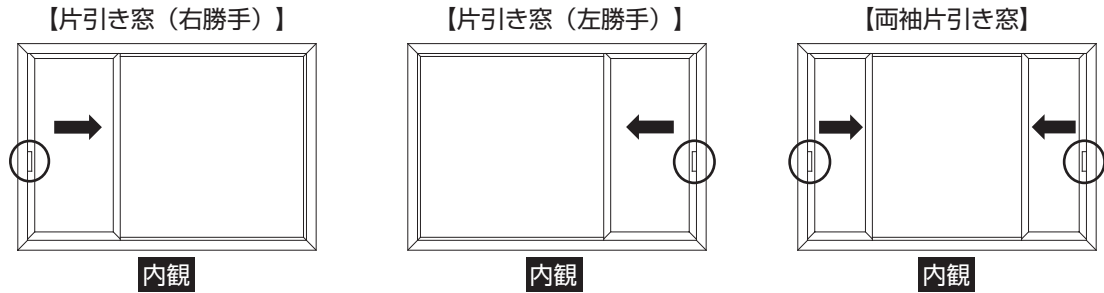


- ・販売時期により2タイプの戸先錠があります。
- ・戸先錠部品セットは2タイプ共に交換可能です。
- ・本交換部品は【Bタイプ】になります。
- ・【Aタイプ】の戸先錠の場合、【Bタイプ】への交換になります。

※部品の取りはずし方・取り付け方は3～6ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

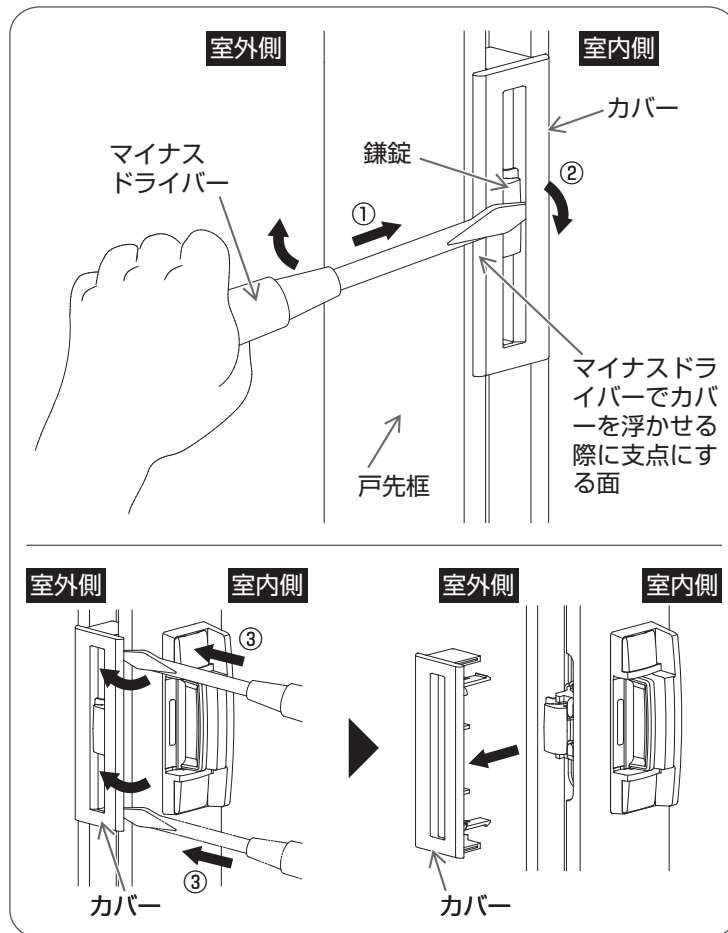
■戸先錠の取付位置



1 窓を開ける

①戸先錠を操作して静かに窓を開ける。

2 カバーの取りはずし



①カバーと鎌錠のすきまにマイナスドライバーを差し込む。

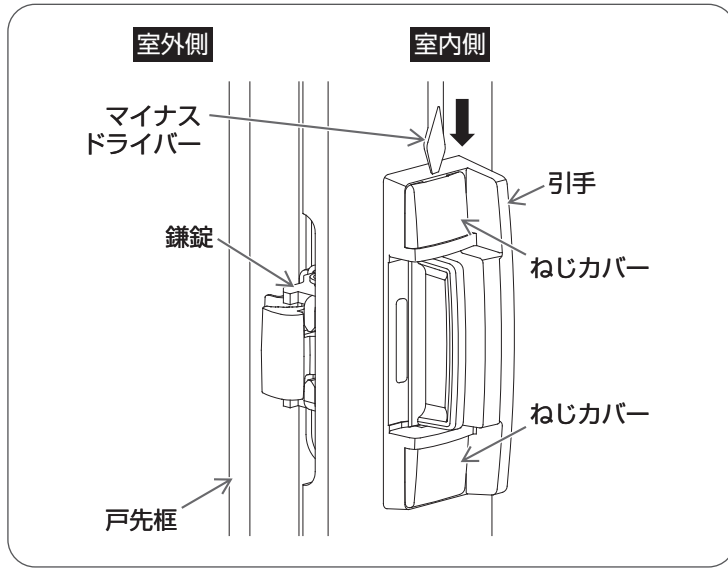
②カバーの室外側の面を支点にしてマイナスドライバーでカバーを浮かせる。

③ある程度カバーが浮いてきたら、室内側からカバーの上下にマイナスドライバーを交互に差し込み、カバーをはずす。

\*部品の取り付け方は5・6ページをご覧ください。

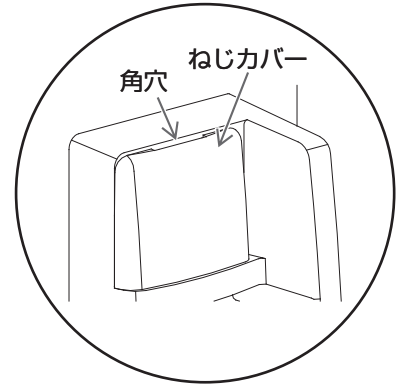
部品の取りはずし方

3 引手のねじカバーの取りはずし

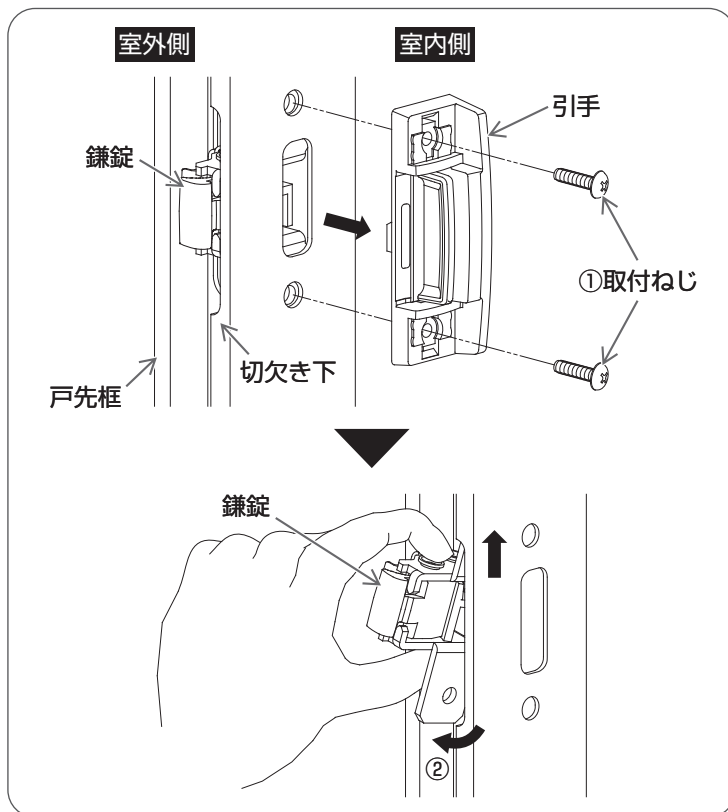


①室内側よりマイナスドライバーをねじカバーの角穴に差し込み、ねじカバーをはずす。

【ねじカバー角穴拡大図】



4 引手・鎌錠の取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで引手の取付ねじをはずし、引手をはずす。



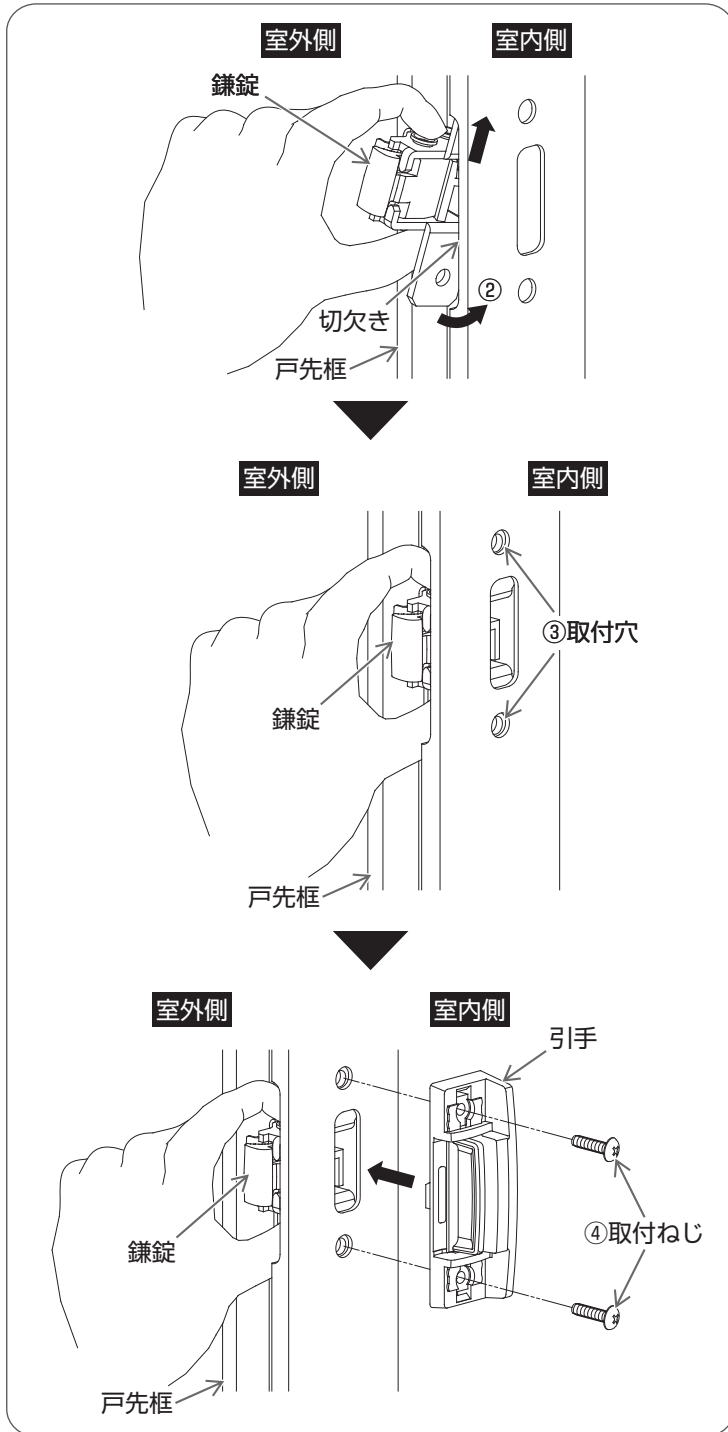
・取付ねじをはずすと鎌錠が切欠き下まで落下します。

②鎌錠を指でつまんで上側に持ちあげ、下部を引き出して鎌錠をはずす。

※部品の取り付け方は5・6ページをご覧ください。

部品の取り付け方

1 引手・鎌錠の取り付け



① 鎌錠が解錠状態であることを確認する。



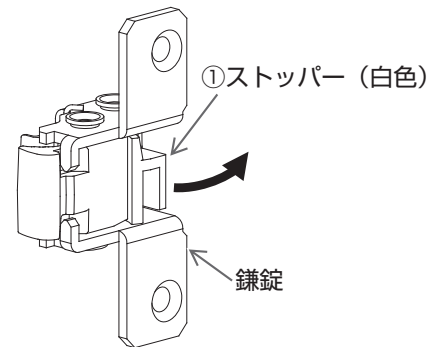
・施錠状態では引手が取り付けにくくなります。(下図参照)

○【解錠状態】

×【施錠状態】

鎌

鎌錠が施錠状態になっている場合、指でストッパー（白色）を起こす。



② 鎌錠を手でつまみ、斜めにして戸先框の切欠きに差し込み、下部を押し込む。

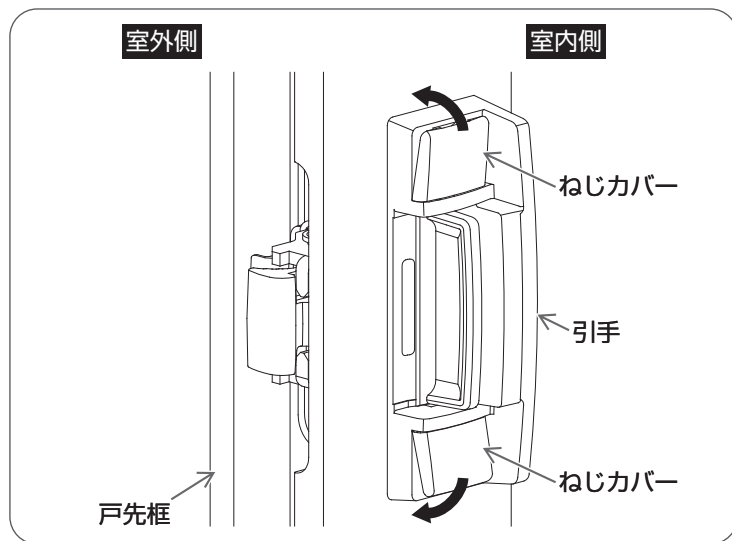
③ 鎌錠を手でつまんだまま、鎌錠を戸先框の取付穴に合わせる。

④ 室内側よりプラスドライバーで引手の取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は 3・4 ページをご覧ください。

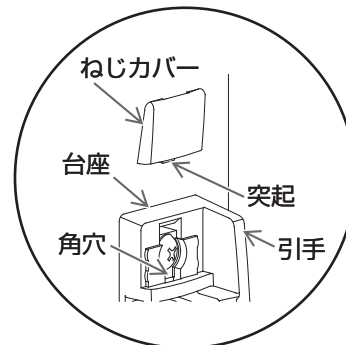
部品の取り付け方

2 引手のねじカバーの取り付け

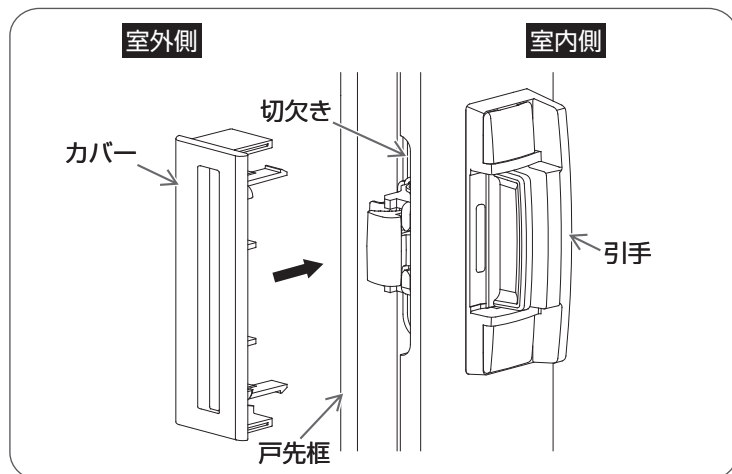


①ねじカバーの突起を引手の台座の角穴に差し込み、パッチンと音がするまで押し込む。

【ねじカバーの突起および引手の台座の角穴拡大図】



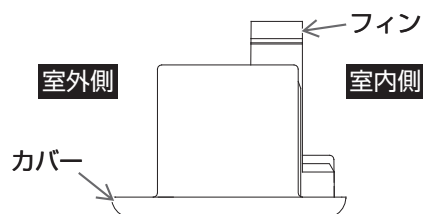
3 カバーの取り付け



①カバーのフィンを室内側に向けて、カバーを戸先框の切欠きにパッチンと音がするまで差し込む。(下図参照)

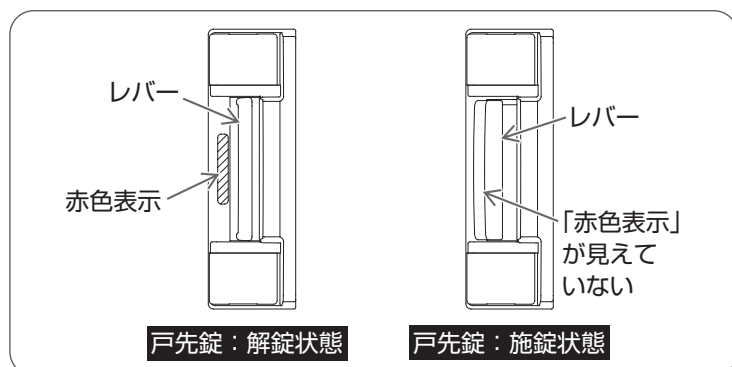
**チェック!**  
・向きを間違えると取り付けができません。

【カバーを上からみた状態図】



※部品の取りはずし方は 3・4 ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



①部品にガタつきがないことを確認してください。

②戸先錠のレバーに指をかけ、窓が開くことを確認してください。その際、戸先錠の表示が「赤色」になっていることを確認してください。

③引手に指をかけ窓を閉めると自動的に施錠されていることを確認してください。その際、戸先錠の「赤色表示」が見えていないことを確認してください。